

小學地理問答

井出猪之助輯

卷一



290

790

Vol. 1

文部省等訓導
井出猪之助輯

小學地理問答

大阪書肆 文敬堂梓



小學地理問答

書中凡例

一 此書第一卷原本ハ「^レゴルネル氏ノ地

理書」據テ抄譯シ第二卷本邦ニイタ

ルテハ諸書ヨリ抄出シテ更ニ地理

ヲ詳ニスルモノナリ

一 第一卷原本ト次序ヨトナルハ亞細

地理問答片例
一 亞洲ヲ本トシ編輯スル故ナリ亞
一 此書六七才ノ小學生徒ノタメニ編
緝シタル書ナレハ地名ノ重出ヲハ
ブカズシテ生徒ノ記憶ニ便ナラ
シム
一 書中○ハ問ノシルシナリ△ハ答ノ
シルシナリ□ハ解キ明シノシルシ

ナリ

一 此書小學生徒ノ暗記ニ備フルモノ
ナレバ教師生徒ニムカヒテ○ノシ
ルシノトコロヲ問ヒ生徒ヲシテ△
ノシルシノトコロヲ答ヘシムルナ
リ
一 第六卷地名ノ讀法ハ才未ク英語ヲ

用ウト雖モ舊ク世人ノ讀ミキタリ
 タルモノハ曰ニ依テサラニアラタ
 メズ

明治七年

甲戌五月

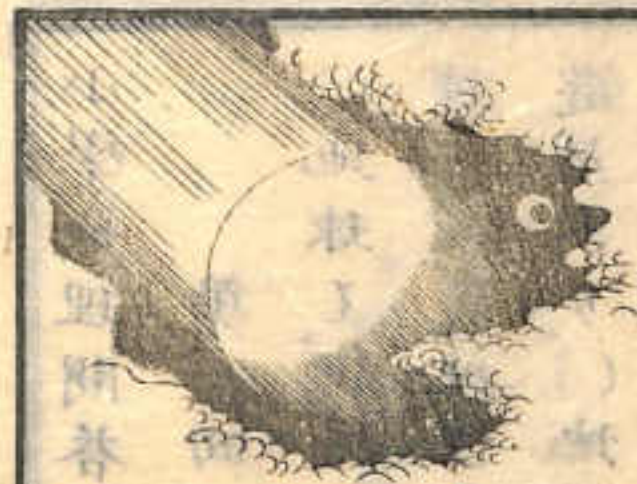
井出猪之助識

小學地理問答卷之一 備後 井出猪之助著

第一回

○地球を、何で何る也、△地
 球を、人民住居する所の
 遊星なり、○地球乃形を、如
 何なる也、△地球の形ハ、殆
 んどまる之にて、橙子は如
 小、○地球は表皮の裏理を、





教ふる學ん、何と云ふ也、△地理學、○地理學を、
何て稱る也、△地理學ん、地球の表面の事理を、
説き明を學ふり、○地球の表皮とて、如何なる
意味ある也、△地球の外面を
云ふなり、○人民を、地球の外
面を、生活を、△然り、○地
球の外面を、何物より成生り
△水と陸とを以て成れり、

第二回

○紙上に、頭を地球乃外面を、何と云ふ也、△地
圖と云ふ○地圖を、何である也、△地圖を、地球
の外面地圖なり、○地圖を、何を頭を也、△地圖
を、地球の外面乃區別を、頭をあり、○地圖の緊
要ある方角を、何を稱る也、△東西南北、○地圖
の何を此部分、北がある也、△地圖の上部、○
地圖乃何れの部分、東がある也、△地圖の右

部○地圖の何を乃部分し、南らるる也、△地圖
の下部○地圖乃何れは部分し、西がらは也、△
地圖は左部

第三画

○地圖の東西南北の其他の方角を何と云ふ
也△北東西北南東南西と云ふ○地圖の何を
の部分し、北東が在也△地圖の上部と右部の
間し在○地圖の何を部分し、北西が在也△地

圖の上部と左部の間にあり○地圖の何をの
部分し、南東がらは也△地圖は下部と右部は
間しあり○地圖の何を乃部分し、南西がらは
也△地圖の下部と左部の間にあり○何處し
北東がらるる也△北と東の間にあり○何處し
北西がらるる也△北と西の間にあり○何處し
南東がらるる也△南と東の間にあり○何處し
南西がらるる也△南と西の間にあり

地理問答卷之一

世 界 水 陸 陸 水 陸 水 陸



○上より見る地圖、何と云ふや、△世界の地圖、○世界の地圖、何を顕すや、△地球上の水と、陸を紅色なる部分も、何を顕すや、△陸、○地圖の白色

ある部分も、何を顕すや、△水、○陸より水が、幾許大なるや、△三倍大なり、○上の地圖が、如何に分れるや、△二つの部分に分れる、○其二つは部分の名を、何と云ふや、△右を、東半球、左を、西半球と云ふあり、○地球を又何と云ふや、△世界と云ふ、○地球の東半部を、何と云ふや、△東半球と云ふ、○地球の西半部を、何と云ふや、△西半球と云ふ、

世界大陸の圖



○上、以何の圖を、頭を、△
 世界の地圖を、頭を、○世界
 の地圖を、何を頭を、△其
 を、頭を、○其名を、何と云ふ
 也、△東大陸、西大陸、澳大利
 亞大陸を、○大陸を、何と

何と云ふ也、△大陸を、水より取り圍まる、大なる
 陸を、○大陸を、幾個あり也、△三つあり、○東
 半球なる大陸を、何と云ふ也、△東大陸、澳大利
 亞大陸を、○西半球なる大陸を、何と云
 ふ也、△西大陸、○東半球の何をの部分、東大
 陸なる也、△北西の部分なり、○東半球の
 何をの部分、澳大利亞大陸なる也、△南東
 の部分なり、○西半球の何をの部分、西大

陸がらる也、△北東の部分ふり、○東大陸
ら、何を乃方角ふ西大陸が在也△西方ふり
○東大陸りら、何をの方角ふ、澳大利亞大陸の
る也、△南東の方ふり、

第六面

世界大洲



○上の地圖を、何を頭を
也、△上の地圖を、大陸ふり
る大洲を頭をふり○東大

と大洲の洋大



陸如何なる大洲がらる
也△亞細亞、亞弗利加、歐羅
巴ふり、○西大陸ふり、大
洲を、何と云ふ也、△南亞米

利加洲、北亞米利加洲、泰里、○此諸洲を、何と云
ふ也、△五大洲と云ふなり、○東半球ふり、大
洲を、幾個なり也、△四大洲、○其名を何と云ふ
也、△亞細亞洲、亞弗利加洲、歐羅巴洲、澳大利亞

地理門各卷之一
 七
 ○大西洋を、何處小なり也、△東半球の西と、西半球の東より、○亞細亞を、何處の方小、大平洋々ある也、△東方小なり、○亞弗利加を、何處の方小、印度洋々ある也、△東方小なり、○歐羅巴を、何處の方小、北氷洋々ある也、△北小なり、○亞弗利加と歐羅巴を、何處の方に、大西洋の、ある也、△西方小なり、○北亞米利加と南亞米利加を、何處の方小、大平洋々ある

也、△西の方小なり、

第八回



○島を、何處なる也、△島を、水より取り圍まはたる陸なり、○嶋を、何處取り圍まはたる也、△水より取り圍はたる也、○半嶋を、何處在也、△半嶋を、殆ど水より取り



圍まをたつ陸なり、○地峽
 何で所也、△地峽も、大
 陸と半島をつなぐ地と狹き
 道なり、○殆んど水よて取
 りつふまれざる陸を、何ぞ
 云ふ也、○完く水よて取り
 圍まをたつ陸を、何と云ふ也、



○岬を、何で所也、△岬を、
 海中に突出したる陸なり、
 ○海中に突出したる陸を、
 何と云ふ也、
 ○山を、何で所也、△山を、
 原野より高き處を云ふな
 り、○山脈を、何で所也、△
 山の集りて、長々續きたる



を云ふなり、○火山を、何ぞ
 けり也、△火山を、山の頂上、
 又を、山背小穴けりて、不断
 火烟を噴き出し、又時々、焼
 石、浮石ふとを、噴き出せ山
 あり、□陸中自然に出来た
 るを此を、大陸、嶋、半島、地峽、
 岬、山あり、△也

第十回



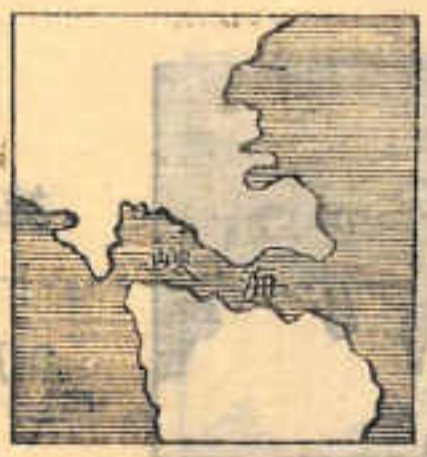
○海を、何ぞけり也、△海を、
 大洋より小よして、陸より近
 接せる處を、云ふなり、○海
 より大なるを此を、何と云
 ふ也、△大洋といふ、○灣を、
 何ぞある也、△陸地より深之
 入たる海をいふ、○陸地より



第十一回

峽を陸と陸とを別つかり、

○湖を何でわらる也、△湖を
 四面陸よて圍はたる水か
 り、○川を何でわらる也、△川
 を陸地の間を流る、水を
 云ふ、○水の流を何といふ
 也、△川○川の本を何と云



深く入たる海を、何といふ
 也、○海を、一部分何よて圍
 まる、也、△陸よて圍まる
 水かり、○海峽を、何でわら
 る也、△水の狭き路かり、○海
 峽を、何を流る也、△二つ
 此大か海を、つゝをなす、
 ○海峽を、何を別つ也、△海



第十二回

地理書を、地球上の事理を、解き明を學ぶに、
 地球を、人民の住居を處ふり、地球を、水

ふや、△源、○川の流をて、河
 海に入る處を、何といふや、
 △川口、□水の自然よ成を
 るに比も、大洋、海、灣、海峡、湖、
 川かり、

と陸よて成をるかり、□地圖を、地球上の圖か
 り、□地圖の要用なる方角を、東西南北かり、□
 其外の方角を、北東、北西、南東、南西かり、□地圖
 の上部を、北かり、□地圖の下部を、南かり、□地
 圖の右部を、東かり、□地圖の左部を、西かり、

第十三回

□地球を、又ハ世界と云ふ、□世界の地圖を、東
 半球と西半球の圖かり、□東半球の圖を、地球

の東半分を顕亮、○西半球の圖ハ、地球の西半分を顕亮、又ハ、世界を三分○世界を三分

第十四回

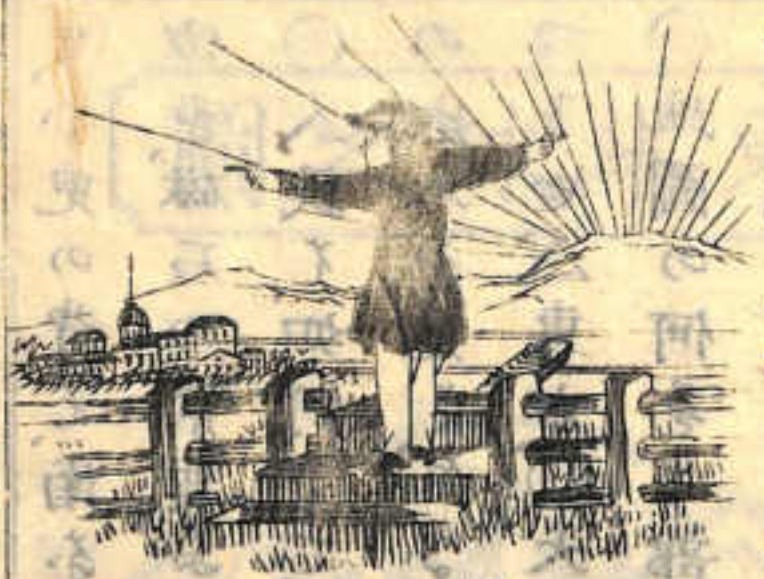
○水よて取り圍まれたる大なる陸も、大陸ふり、○小なる陸も、島なり、○水よ殆んと、取り圍まられたる陸も、半島なり、○大陸よ迤半島をつかき狭き路を、地峽といふ、○水中よ突出したる陸を、岬といふ、○原野より高き所を、山と云

ふ、○山の集りたるを、山脈といふ、○山の頂上、又ハ、山背より、火烟、焼石等を、吹き出を、火山といふ、○海と陸と相接したるを、海といふ、○陸地と陸地と入たる海を、灣といふ、○水の狭き路を、海峡といふ、○陸よ圍まると、水を、湖といふ、○

陸中も流る、□水を、川といふ、□川の本を、源といふ、□川の流を、出る口を、河口といふ、

第十六回

○人民の住居を、遊星を、何といふ也、○地球の形を、何よ似る也、○地理学を、何を教ふ也、○地球の表皮を、何といふ也、△外面、○地球の表皮も、何よて成る也、○地球の表皮の陸を、水より幾許小ある也、△四分の一あり、○水を陸より幾許大ある也、△四分の三あり、○陸の自然も、成るる名も、何てある也、○陸乃人造も、成れる名も、何といふ也、△國、都府、郡縣、城市等あり、今東西南北を示を為ぬ、上も、圖を舉ぐ、此小兒も、兩手を開て直立を、其右手の方を、東あり、左手の方を、西あり、



を陸より幾許大ある也、△四分の三あり、○陸の自然も、成るる名も、何てある也、○陸乃人造も、成れる名も、何といふ也、△國、都府、郡縣、城市等あり、今東西南北を示を為ぬ、上も、圖を舉ぐ、此小兒も、兩手を開て直立を、其右手の方を、東あり、左手の方を、西あり、

り、小兒の背を、南なり、小兒の面を、北なり、此方位を、磁石の緊要ある方向と、いふなり。

○人民を、如何して、東西南北を、知る也、△大陽の出入を見え、知るなり、○大陽を、何の方へ出づる也、△東方、○大陽を、何の方へ入る也、△西方、○地圖の何をの部分が、北ある也、○地圖乃何をの部分が、北ある也、東ある也、○地圖乃何をの部分が、西ある也、南ある也、○地圖乃何をの部分が、南ある也。

東半球之圖



第十七回

東半球に何と云ふ、大洲が在也、△亞細亞洲、亞
 弗利加洲、歐羅巴洲、澳大利亞洲、○北部に何と
 云ふ、○此大洲が在也、○南東の部分に何とい
 ふ、大洲が在也、△澳大利亞洲、○西部に何と云
 ふ、大洲が在也、△亞弗利加洲、○亞細亞の東に
 在、○乃群島を何と云ふ也、△大日本諸嶋、ヒリ
 ツピン諸島也、○ヒリツピン諸嶋の南西

に在る島を何と云ふ也、△ホルネヲ嶋、○ホル
 ネヲ嶋は東に、何と云ふ嶋が在る也、○セルブ
 ア島の東に、在る島を何と云ふ也、○澳大利亞
 洲乃南に、在る島を何といふ也、○ホルネヲ島
 の南に、在る嶋を、何と云ふ也、△シヤク島、○シ
 ヤク嶋の北西に、在る嶋を、何と云ふ也、△ス
 タラ島あり、

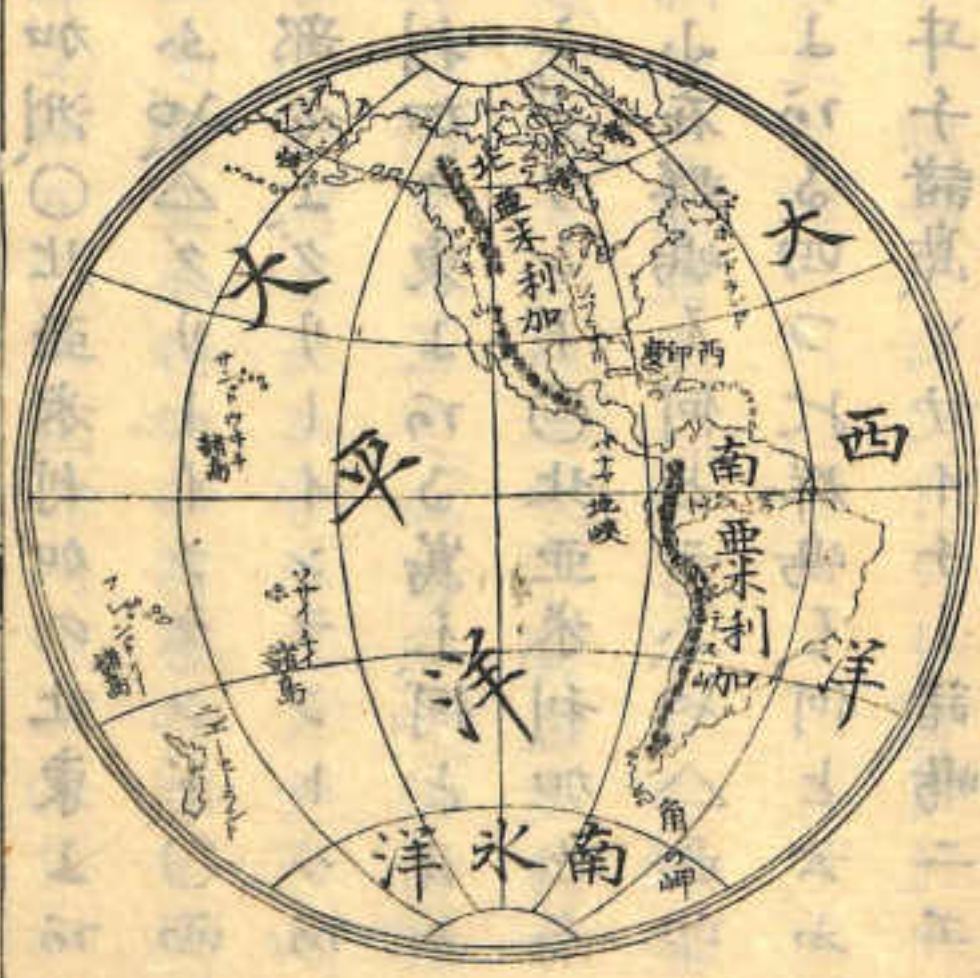
○湖嶽西第十八回中其五雜記の南に在る島

也里用答長之

○歐羅巴洲の西海中は、在群嶋を、何と云ふ也、
△ブリスチユス諸嶋○亞弗利加洲の南は、何處
岬を、何と云ふ也、△喜望峯○亞細亞洲と歐羅
巴洲と境界は、何る山を、何と云ふ也、△ウラル
山○亞細亞洲の北部は、何る山を、何と云ふ也、
△アルタイ山○亞細亞洲乃南部は、何る山を、
何と云ふ也、△ヒマラヤ山○亞弗利加の西部
は、何る山を、何と云ふ也、△コング山○ウラル

山を、何處に、何る也、○アルタイ山を、何處に、何
る也、○コング山を、何處に、何る也、○東半球は、
何と云ふ、大洋が、何るや、△北氷洋、太平洋、印度
洋、南氷洋、大西洋、○亞細亞と歐羅巴比北は、何
と云ふ、大洋が、何る也、○亞細亞の東は、何と云
ふ、大洋が、何る也、○亞細亞は、南は、何と云ふ、大
洋が、何る也、○印度洋の南は、何と云ふ、大洋が
在也、○亞弗利加と歐羅巴の西は、何と云ふ、大

西半球之圖



洋の在也○ヒツツに在る諸島の西は海を、
 何と云ふ也、△支那海、○亞細亞と亞弗利加の
 間は、何る海を、何と云ふ也、△紅海、○亞弗利加
 は、何る三つ乃川を、何と云ふ也、△ナイル川、十
 二、何る川、大西洋、○亞細亞と亞弗利加の
 間は、何る海を、何と云ふ也、△北亞細亞、太平洋、
 ○西半球は、何と云ふ、大洲が、何る也、△北亞米
 利加洲、南亞米利加洲あり、○何を、大なる也、

△北亞米利加洲、○北亞米利加の北東よれる
 嶋を、何と云ふ也、△グリーインランド、○西半
 球乃何れの部分よ、グリーインランドトケれる
 や、○北亞米利加の東よれる嶋を、何と云ふ也
 △ニエーホンドランド、○北亞米利加と南亞
 米利加の間小在群嶋を、何と云ふ也、△西印度
 ○太平洋中よれる四つ北群嶋を、何と云ふ也、
 △サントウ年子諸島、ソサイチー諸嶋ニエー

七エウランド諸嶋、フレン島の諸島あり
 米利加の第三十回、西よれる大群島あり
 ○北亞米利加と南亞米利加を、つなぐ地峽を
 何と云ふ也、△パナマの地峽、○南亞米利加の
 南よれる岬を、何と云ふ也、△角の岬、○南亞米
 利加の、何れなる山を、何と云ふ也、△アンデス山、○
 アンデス山を、南亞米利加の何れの部分よ、何
 る也、△西部の山を、○北亞米利加よれる山を

何といふや、△ロヅキト山、○北亜米利加の何
其の部分、ロヅキト山あり也、△西部に何
り、○西半球、何と云ふ、大洋あり也、△北氷
洋、大西洋、南氷洋、太平洋、○北亜米利加と南亜
米利加乃東、何と云ふ大洋あり也、○南亜
米利加の南に、何と云ふ大洋、何と云ふ也、○南亞
米利加と北亜米利加北西、何と云ふ大洋、何と
云ふ也、○グリトランドの西、何と云ふ、

灣あり也、△バツピン灣、○北亜米利加の北
何といふ灣あり也、△ホドソン灣、○亞細
亞と北亜米利加の間、何と云ふ海峡、何と云ふ
也、○ペーリング海峡、何と云ふ二つ北大
洋を、何と云ふ也、△北氷洋と太平洋を、何と云
ふ也、○北亜米利加あり、何と云ふ也、△シ
シッピ川、○南亜米利加あり、何と云ふ也、△ア
アテソン川あり、

亞細亞洲



○北氷洋、東を太平洋、南を印度洋、西を亞弗利加と歐羅巴也、○シベリアを、何處に有也、△シベ

○亞細亞の界を、如何なる也、△亞細亞乃北を、北氷洋、東を太平洋、南を印度洋、西を亞弗利加と歐羅巴也、○シベリアを、何處に有也、△シベリアを、亞細亞の北の部分に在、○支那帝國を、何處に有也、△亞細亞の東部に在、○此帝國の南東の部分は何と云ふ也、△支那本部、○支那の南に在、ニツの國を、何と云ふ也、△シヤム、

地理明答卷之一

カシナム、○シベリアは西よ、何と云ふ國が在也、○ヒンドスタンを、何處よ在也、○ヒンドスタンは北西界よ、何と云ふ、二つ國が在る也、△アフガニスタン、ベルチスタンあり、○其國を何を、北よ在也、○アラビアを、何處よ在る也、△アラビアを、亞細亞北南西よ在り、

○亞細亞 第二十二回

○トルコを、何處よ在る也、△トルコを、亞細亞

北西部ありて、アラビアの北よ在り、○トルコの東よ在る國を、何と云ふ也、△ペルシア、○ペルシア乃東よ在る、二つは國を、何と云ふ也、○トルキスタンを、何處よ在る也、△トルキスタンを、亞細亞の西部ありて、支那の西よ在り、○支那の都府を、何と云ふ也、△ペキン、○支那北何を、北部分よ、ペキンを在る也、△ペキンを、支那の北部よ在り、○ヒンドスタンの都府を、何

と云ふ也、△カルクヅタ、○トルコの都府也、何
 といふ也、△コンスタンチンツボル、口コンス
 タンチノツボルを、亜細亞トルコの都府あり
 て、又歐羅巴トルコ乃都府あり、○ペルシア比
 都府を、何と云ふ也、△テペラン、○ペルシア乃
 何れの部分乎、テペランが何れ也、○亜細亞中
 りて、北氷洋小界したる國を、何と云ふ也、○太
 平洋小界したるニツ此國を、何れいふ也、△シ

△シテ、支那、○紅海小界したる國を、何と云ふ
 也、△アラビア、○地中海小界したる國を、何と
 云ふ也、△トルコ、○ペキンを、何國の都府あり
 陸奥列島第三十番、何れいふ也、△大日本諸島
 の大日本諸島を、何處ある也、△大日本諸島
 を、支那の東に有る也、○ヒリッピン諸島を、何處
 あり有也、△ヒリッピン諸島を、支那の南東に
 在る也、○ボルネオの高山有る、何と云ふ也、○ヒ

リヒシ諸嶋の南に何と云ふ島があるや、○ヒ
 シボムタシの南に何と云ふ嶋があるや、△セ
 イロシ、○亞細亞中の半島を何と云ふ國ある
 や、△ヒシボムタシ、△アラビア、○亞細亞と亞弗
 利加を流る地峽を何と云ふや、△スエズの
 地峽、○ヒシボムタンは南部にある岬を何と
 云ふや、△ヨモリ岬、○ウラル山を何處に在
 るや、△ウラル山を亞細亞と歐羅巴との界に何

リ、○アルタイ山を何處に在るや、△シベリア
 と支那の界に何處に在り、○ヒマラヤ山を何處に在
 るや、△ヒシボムタンと支那國の界に何處に在り、○
 亞細亞の北に何と云ふ大洋があるや、○亞細
 亞の東に何と云ふ大洋を何と云ふや、○亞細亞の
 南に何と云ふ大洋を何と云ふや、
 ○大日本島の西に何と云ふ海を何と云ふや、△日

本海、○ビ、ル、ジ、ヤ、ン、嶋の西よりある海を、何と云
 ふや、△支那海、○ヒンドスタンとアラビアの
 間、ある海を、何と云ふや、△アラビア海、○紅
 海を、何處、あるや、△アラビアの西より、○
 トルコの西より、何と云ふ、海を、あるや、△地中海、
 ○トルコの北より、ある海を、何と云ふや、△黒海、
 ○ペルシアの北より、ある海を、何と云ふや、△カ
 スピアン海、○トルキスタンより、何を、の方より、

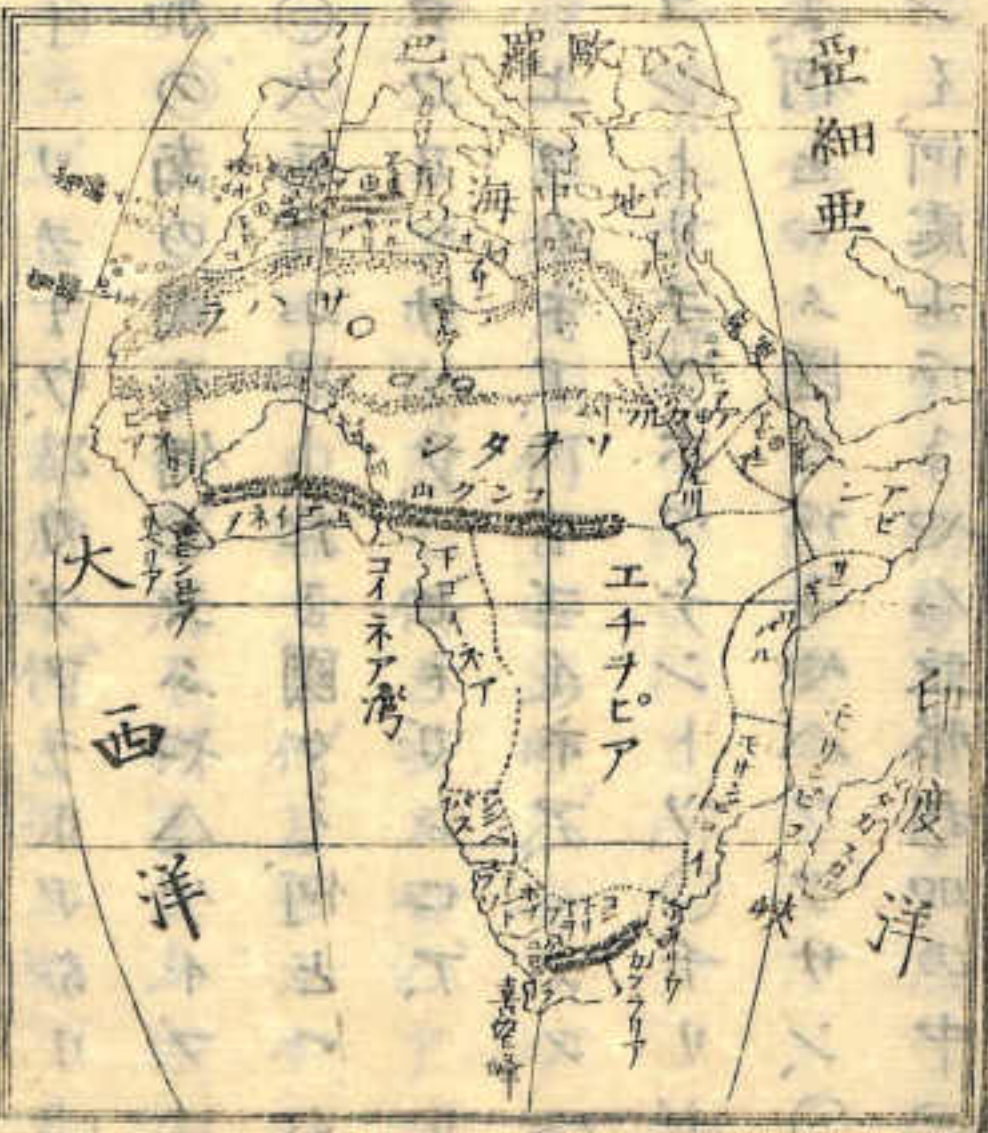
カスピアン海を、あるや、○トルキスタンの北
 より、ある海を、何と云ふや、△アラル海、○ヒンド
 スタンの東より、ある海を、何と云ふや、△ベンガ
 ルの灣、○ペルシアの南より、ある灣、何と云ふ
 や、△ペルシア灣、○シベリアより、ある、二つの川
 を、名を、何といふや、△チビ川、レナ川、○チビ川
 とレナ川を、何と云ふ、大洋に流れ入るや、
 ○支那國第二十五回、川を、何と云ふや、△黄河

○支那國小、あるニ、の川を、何と云ふや、△横河、
ア、ナル川、○アシナンとシヤムの間、小、流る、
川を、何と云ふや、△カンボクヤ川、○ヒンドス
タ、小、あるニツの川を、何と云ふや、△ガンゲ
ス川、イン、シユス川、○亜細亞を、何で呼ぶや、△
亞細亞を、東大陸小、ある、一ツ地大洲なり、○亞
細亞の氣候を、如何あるや、△北部を、寒く、南部
を、暖かり、○シベリヤの名産を、何で呼ぶや、△

金屬熊、熊、あり、○支那國の名産を、何で呼ぶや、
△茶、米、○ヒンドスタ、地名産を、何とあはれや、
△寶石、宝木、○アラビア乃名産を、何で呼ぶや、
△コーヒ、○トルコの名産を、何で呼ぶや、△
チレナ、無花果、○ペルシアの名産を、何で呼
ぶや、△眞珠寶石、○大日本の名産を、何と呼ぶ
や、△米、茶、蠶、

○亞細亞 第二十六回

亞弗利加洲



○亞弗利加の界を如何なるや、△北を地中海、東を紅海、印度洋、南西を大西洋なり、口地中海、小界したる國々を、大モロツコ、アルギエリア、チニス、チリポリ、バルカ、エジプトなり、○紅海は界したる國々を、何といふや、△エジプト、○ニエビア、アビシニア、○モザンビークの海峡と印度洋小界したる國々を、何といふや、△アセン、サングエバル、モザ

ンビコイ、ソチリウ、カヅアラリアあり、○
 亞弗利加の南の國を、何と云ふや△ケイブユ
 ロニ、○大西洋の界したる國々を、何と云ふ
 や△モロツコ、サハラ、セネガンビア、リ
 ベリア、上ゴイネア、下ゴイネア、シンベ
 バス、ユントリチフホツテントツ、○千里ポ
 リの南よ、何といふ國々有るや△フツサン、○
 ソウタンを、何處よ有るや△亞弗利加の中心

○エチヲピアを、何處よ有るや△ソウ
 ダツの南よ、何といふ國々有るや△ア
 第三十七回

○モロツコの都府を、何と云ふや△モロツコ
 ○アルギエリアの都府を、何と云ふや△アル
 ギユリア、○チユニスの都府を、何と云ふや△
 チユニス、○エジプトの都府を、何と云ふや△
 カイロ、○ニエヒアの都府を、何と云ふや△カ

此ノ中ム、○アビシニアの都府を、何と云ふや、
△ガシタル、○ケイブコロニトの都府を、何と
云ふや、△ケイブタウン、○ケイブコロニトの
何をの部分よ、ケイブタウン、○ケイブコロニトの
リアの都府を、何と云ふや、△モンロビア、○モ
ザンビエの東よ、何と云ふや、○モ
ロツコ、○ケイブコロニトの南
に諸嶋、カナリヤ諸嶋、○ケイブコロニトの南

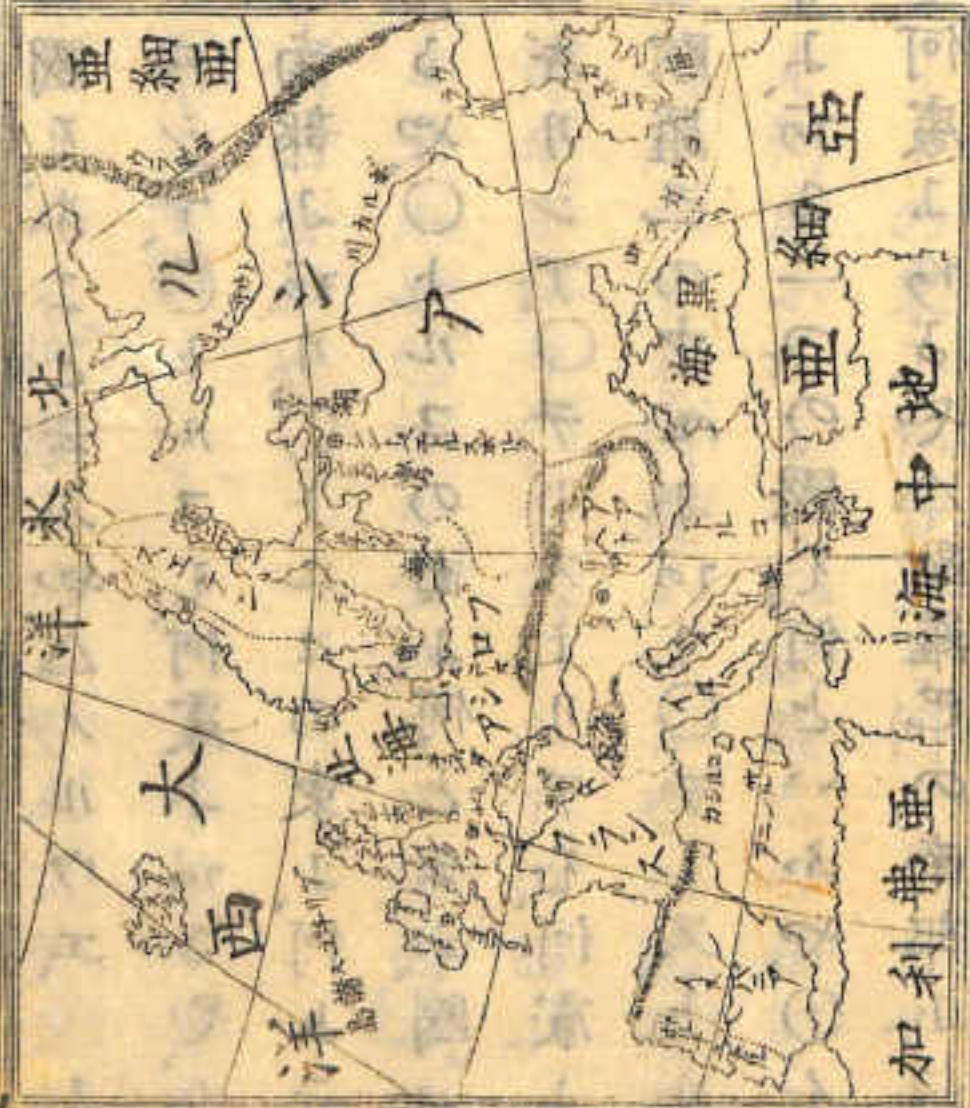
部よ、何と云ふや、何と云ふや、
又山を、何處よ、何と云ふや、△喜望峰、○アトラ
リ、○亞弗利加の南部よ、何と云ふや、
△スナール山、○亞弗利加の西部よ、何と云ふや、
と云ふや、△ロング山、
第ニ十八回

○亞弗利加の東よ、何と云ふや、○
亞弗利加の西よ、何と云ふや、○亞

弗利加と歐羅巴の間、有る海を、何と云ふ也、
○亞弗利加と亞細亞の間、有る海を、何と云
ふ也、○亞弗利加の西、有る灣ハ、何といふ也、
△ゴイネアの灣、○地中海と大西洋とを、つな
ぐ海峡を、何と云ふ也、△キブラタルの海峡、
○紅海と印度洋を、つなぐ海峡を、何と云ふ也、
△バベルマテンテブの海峡、○マダガスカル嶋
と亞弗利加の間、有る海峡を、何と云ふ也、○

ナイル川を、何と云ふ國々を、通して流る、也、
△ソウダン、ニエピア、エシプトを、通して流る
るなり、○ナイル川を、何と云ふ、海に流れ入る
也、○ゴイネアの灣に、流れ入る川を、何と云ふ
也、△ナイゲル川、○亞弗利加を、何で有る也、△
亞弗利加ハ、東半球に有る、一ツの大洲なり、○
亞弗利加の氣候を、如何ある也、△氣候を、甚熱
ト、○亞弗利加の高名あるを、何で有る也、

歐羅巴



△サハラト云ふ、大沙漠なり、○亞弗利加の名産を、何で有る也、△象牙、椰子、金粉、パームの油、○エジプトの高名あるを、何で有る也、△宮殿、ピラミッドあり、

第三十九回

○歐羅巴乃界を、如何なる也、△歐羅巴の北を、北氷洋、東を、亞細亞とカスピアン海、南を、黒海、小地中海、西を、大西洋なり、○歐羅巴の北部、

ある三の國を、かよと云ふ也、△ノルウエ、ス
エデン、ロシア、○トルコを、何處小ある也、△
歐羅巴の南部小あり、○トルコの東よ、何と云
ふ、海が、ある也、○トルコの南よ、何と云ふ、國が
ある也、△ギリシア、○チーストリアを、何處小
ある也、△歐羅巴の中心小あり、○チーストリ
アの東界よ、ある二つの國を、何といふ也、○イ
タリーを、何處小ある也、△歐羅巴の南部小あり

り、○イタリーの東小あり、海を、何と云ふ也、○
フランスを、何處小あり、△歐羅巴の西部小
あり、○イスパニアを、何處小あり、△歐羅巴
の南西の部分小あり、○イスパニアの西小あり、
ある國を、何と云ふ也、○ポルチユガルの西小あり、
ある大洋を、何と云ふ也、○オセアニアの東小あり、
ある大洋を、何と云ふ也、○オセアニアの東小あり、

第三十回

○ベルギー、○オランダを、何處小あり、△フランス

北地問答卷之一
世三
の北小あり、○ベルギーエームの南界ある國を、
何と云ふや、○ベルギーエームの北界ある國を、
何と云ふや、△チランダ、○チランダの北小、
ある海を、何と云ふや、○デンマルクの南界小、
ある國を、何と云ふや、△プロシア、○プロシア北
東小、ある國を、何と云ふや、○スエデン乃東小、
ある海を、何と云ふや、○デンマルクの西小、
ある海を、何と云ふや、○プロシアを、何處小、
ある

や、△歐羅巴の中部小して、チストリアの北よ
あり、○スウェーデンを、何處小ありや、△歐
羅巴の中部小して、フランス、チストリアの間
小あり、○ポルチガルを、何處小ありや、△歐
羅巴の南西の部分小あり、○ブリチエス諸嶋
小、何といふ國が、あるや、△スコツトランド、イ
ングランド、アイルランド、○何を、最も北
小ありや、○スエデンとノルエトの都府を、何

の北小あり、○ベルギー、ムの南界ある國を、
何と云ふや、○ベルギー、ムの北界ある國を、
何と云ふや、△チランダ、○チランダの北小、何
る海を、何と云ふや、○デンマールク、南界小、あ
る國を、何と云ふや、△プロシア、○プロシア北
東小、何る國を、何と云ふや、○スエデン、乃東小、
何る海を、何と云ふや、○デンマールク、西小、何
る海を、何と云ふや、○プロシアを、何處小、何處

や、△歐羅巴の中部小、て、チストリアの北小
あり、○スウェーデン、何處小ありや、△歐
羅巴の中部小、て、フランス、チストリアの間
小あり、○ポルチガルを、何處小ありや、△歐
羅巴の南西の部分小あり、○ブリチエス諸島
小、何と云ふ國が何るや、△スコツトランド、イ
ングランド、アイルランド、○何を、最も北
小ありや、○スエデンとノルエトの都府を、何

と云ふや、△ストツクホウム、○ストツクホウ
ム、スエデンの何れ此部分おろる也、○ロ
シアの都府を何と云ふや、△シントペートル
ヌボルグ、○シントペートルヌボルグを、ロシ
アは、何れの部分おろる也、何れを何と云ふ
第三十一回
○トルコの都府を何と云ふや、△コンスタン
チヌツポフル、○トルコから、何れの方より、チヌ

トリアがあるや、○チヌトリアの都府を何と
いふや、△ウインナ、○ウインナは、何
れを何と云ふや、○スヰツルランドは、南
にある國を、何と云ふや、△イタリー、○
イタリーの都府を、何と云ふや、△ローマ、
○フランスの南にある海を、何と云ふや、
○フランスの都府を何と云ふや、△パリス、
○パリスは、何と云ふ、川があるや、○イ
スパニアの都府を、何と云ふや、△マド

リツド、○マドリツド、何と云ふ、川が有るや、
○ホルチユガルの都府も、何と云ふや、△リス
ボン、○リスボン、何と云ふ、川が有るや、

○マドリツド、何と云ふ、海が有るや、
○マドリツド、何と云ふ、海が有るや、

○デンマルクの界、何と云ふ、海が有るや、
○デンマルク比都府も、何と云ふや、△ユツペン
ハアゲン、○デンマルクの南、何と云ふ、何と
云ふや、○プロシア比東、何と云ふ、何と云ふ

や、○プロシアの都府も、何と云ふや、△ベルリ
ン、○フランクホルトも、何處に有るや、△プロ
シアの南西、何と云ふ、○インクランド比都府
も、何と云ふや、△ロンドン、○アイルランドの
都府も、何と云ふや、△ジユブリン、○地中海に
有る、三ツの嶋も、何と云ふや、△シシリー、
ユルゼカ、○サルジニア、○ノルウエーの西、何
と云ふ、嶋も、何と云ふや、△アイスランド、○何と云

ふ大洋中ふ、アイスランドを有る也。○歐羅巴
中ふ、有る半嶋を、何と云ふや、△ノルウエー、及
びスエデン、○ギリシア、○イタリヤ、○イスバ
チヤ、及びホルチユガル、デンマールク、中無し
○何と云ふや、第三十三面、○アイスランド、
○ギリシアの南部よ、有る岬を、何と云ふや、△
マタパン岬、○亜細亞と歐羅巴の間よ、有る山
を、何と云ふや、△ウラル山、カウガス山、○ピル
ニヤス山を、何處有る也、△ピルニヤス山を、
ウラシヤとイスパニアの間よ、有る、○歐羅巴
の中部よ、何と云ふ山を、有る也、△アルプス山、
カレハゼア山、○歐羅巴の何れの國よ、カレ
ハゼア山を、有る也、○歐羅巴の何れの國よ、
アルプス山を、有る也、△アルプス山を、スギト
ルラシヤとイタリヤの北部よ、有る、○歐羅巴
の北よ、有る、大洋を、何と云ふや、○歐羅巴の西

也、里門答卷之一

小何と云ふ、大洋が有る也。○ロシアの北に有る海を、何と云ふ也。△白海。○ロシアの南東に有る海を、何と云ふ也。△カスピア海。○ロシアの南に有る海を、何と云ふ也。△黒海。○地中海を、何處に有る也。△歐羅巴の南に有る也。○イタリヤとフランスの間、有る海を、何と云ふ也。△アドリヤク海。○北海を、何處に有る也。△スコツトランドとイングランドの東

に有る也。○バルチク海を、何處に有る也。△プロシヤの北に有る也。△エチヤとロシアの間、有る也。△メキシコとカリフォルニアの間、有る也。○ビスカイの海を、何處に有る也。△ビスカイの海を、フランスの西に有る也。○ロシアの西に有るニツの灣を、何と云ふ也。△ボスニア灣。○シランダ灣。○何を、北に有る也。○メシナの

第三十四回

海峡を何處よつるや、△メシナの海峡を、イタ
リヤとシシリアの間よつり、○イスパニアと
亜弗利加の間よつる海峡を何と云ふや、△ギ
ブラルタルの海峡、○ボチベルの海峡を、何處
よつるや、△ボチベルの海峡を、インクランド
とフランスの間よつり、○ラドカの湖を、何處
よつるや、△ロシアの西部よつり、○白海よ流
れ入る、ロシアの川を、何と云ふや、△ドニウ川

○カスピア海よ流れ入る川を、何と云ふや、
△ウラル川、ボルカ川、○ダニウブ川を、何と云
ふ、三國を通じて流る、や、△セルマン、チスト
リア、トルコを、通して流る、か、り、○ダニウブ
川を、何處の海よ流れ入るや、○タギユス川を、
何と云ふ、二つの國を通じて流る、や、△イス
パニア、ホルチユカル、○タギユス川を、何と云
ふ、大洋よ流れ入るや、○セイン川を、何と云ふ

海峡を何處よらるや、△メシナの海峡を、イタ
リヤとシシリアの間よらり、○イスパニアと
亜弗利加の間よらる海峡を、何と云ふや、△ギ
ブラルタルの海峡、○ドナベルの海峡を、何處
よらるや、△ドナベルの海峡を、インクランド
とフランスの間よらり、○ラドカの湖を、何處
よらるや、△ロシアの西部よらり、○白海よ流
れ入る、ロシアの川を、何と云ふや、△ドナ川

○カスピアン海よ流れ入る川を、何と云ふや、
△ウラル川、ボルカ川、○ダニウブ川を、何と云
ふ、三國を通じて流る、や、△セルマン、チスト
リア、トルコを、通して流る、なり、○ダニウブ
川を、何處の海よ流れ入るや、○タギユス川を、
何と云ふ、二つの國を通じて流る、や、△イス
パニア、ホルキユカル、○タギユス川を、何と云
ふ、大洋よ流れ入るや、○セイン川を、何と云ふ

國を、通して、大洋よ、流を、入る也、△フ、
ライン川を、何と云ふ、國を、通して流る也、△
ス、井ウルランド、フロシア、オランダ、○ラ、
川を、およと云ふ、二國の間を、流る也、△フ、
リス、セルマン、○ライン川ハ、何と云ふ、海よ、流
を、入る也、
第三十五回
○歐羅巴を、何て、何と云ふ也、△歐羅巴を、東大陸

一つの大洲あり、○歐羅巴よ、何と云ふ、都府のうち、
何を、第一、盛大ある也、△ロンドン、ロンドン
シも、世界第一の富盛ある都府あり、○次を、何
と云ふ、都府ある也、△パリ、○歐羅巴の北部
の氣候を、如何と云ふ也、△甚寒し、○南部乃、氣候
を、如何と云ふ也、△暖和あり、○歐羅巴の名産を、
何と云ふ也、△鉄、鉛、錫、銅、石炭、水銀、○歐羅巴乃
有名ある植物を、何と云ふ也、△麥、葡萄、○歐羅

北亞米加利洲



巴中、第一の風景ある國を、何と云ふや、△イタ
 リヤの歐羅巴の何と云ふ國よ、大山々あるや、
 △スウェーデン、○フランスを、何の名産ある
 や、△葡萄酒、ブランデー、絹、○イングランド
 を、何の名産あるや、○綿毛の織物、○イングラ
 ンド、スコットランド、アイルランドを、合て何
 と云ふや、△ブリツチス諸嶋、ベリノロカニヤ
 一、の、大、第三十六回、華西、の、可、る、港、島、の、事、を、

北亞米利加の界を如何ある也、△北を北米
洋、東を大西洋、南西を太平洋、□北亞米利加乃
國々を、アラスカ、英領亞米利加、合衆國、メキシ
コ、中央亞米利加あり、○アラスカを北亞米利
加の何の部分より也、△北西の部分より、
○何と云ふ國に附屬せる也、△合衆國の英領
亞米利加を何處より也、△北部より、○合
衆國を何處より也、△中部より、○何をの

部分より中亞米利加とメキシコを何處より也、△南
部より、○英領亞米利加の都府を何と云ふ
也、△チタワ、○合衆國の都府を何と云ふ也、△
ワシントン、○メキシコに都府を何と云ふ也、
△メキシコ、○北亞米利加の都府を何と云ふ也、
○第三十七回、○英領亞米利加の北東より、
○東より、○合衆國の南

東に、ある嶋を、何と云ふや、△西印度、○英領亞
米利加の西は、ある島を、何と云ふや、△ハ
ベル島、○メキシコニ附属したる半嶋を、何と
云ふや、△カルホルニア、○北亞米利加と南亞
米利加を、合ふ之地、何と云ふや、○合衆國
の東部は、ある岬を、何と云ふや、△ハ
ウテラス岬、○西部は、ある岬を、何と云ふや、△メ
ンシドシノ岬、○グリンランドの南部は、ある岬を、何

と云ふや、△ウエルエル岬、○合衆國の東部
は、何と云ふ、山があるや、○西部は、ある山を、何
と云ふや、

第三十八回

○北亞米利加の殆んど周圍は、何と云ふ、大洋
があるや、△北氷洋、△大西洋、△太平洋、○北亞米利
加は、北に、何と云ふ、大洋があるや、○東に、何と
いふ、大洋があるや、○西に、何と云ふ、大洋があ

地理略考卷之一
る也○中亚米利加の東よある海を何と云ふ
や△カルリブベアン海○グリインランドの
西よある灣を何と云ふや△バヒン灣○英領
亜米利加の中部よある灣を何と云ふや△ホ
ドノン灣○英領亜米利加の東よある灣を何
と云ふや△シントローレンス灣○合衆國の
南よある灣を何と云ふや△メキシコ灣○カ
リホルニアの半島の東よある灣を何と云ふ

や△カリホルニア灣○グリニッチランドの西
よある海峡を何と云ふや△タピス海峡○英
領亜米利加の北部よ有ニツの湖を何と云ふ
や△大熊湖ダレイトスレリブ湖○北部よあ
る海峡を何と云ふや△ホトソン海峡○ホド
ソンの海峡の西よある湖を何と云ふや△ウ
ニペク湖○英領亜米利加と合衆國の間よ
ある湖を何と云ふや△スヴヘリナル湖ヒユ

可也湖、イリト湖、チンテリ夫湖

第三十九回 英領亞米利加の北部より

英領亞米利加の北部より、河を、何と云ふや、△マツケンジトス川、○其を、何處より、流を、出さるや、△グレイトスレーブ湖を、流を、出さるや、○何處より、流を、入るや、△北氷洋より、流を、入るや、○ネルソン川を、何處より、流を、入るや、△ボドソン灣、○メキシコ灣より、流を、入る川を、何

と云ふや、△之、シシツピト川、カリグラント川、○東より、之、シシツピト川より、流を、入る川を、何と云ふや、△チハイヨ川、○西より、流を、入る川を、何と云ふや、△之、ソリト川、アルガンサツ川、レツト川、○大湖の、一、ヤ、其、大湖を、出さる川を、何と云ふや、△

第四十回

合衆國とメキシコの間より、河を、何と云ふや、△リチグラント川、○カリホルニア灣より、

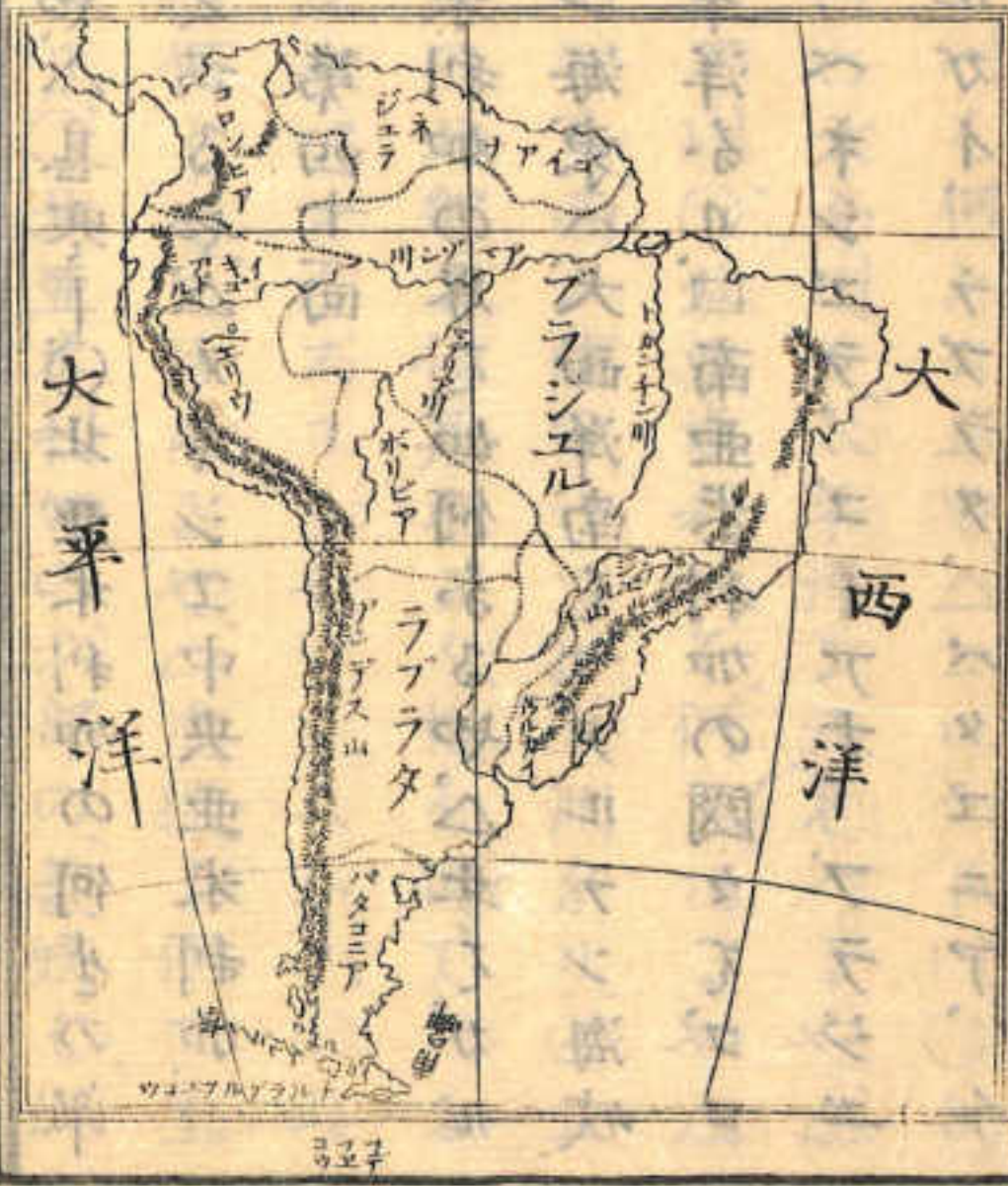
流を入る川を、何と云ふや、△コロラド川、○合
衆國の何と云ふ川か、太平洋よ、流を入るや、△
コロンビア川、○北亞米利加を、何で呼ぶや、△
北亞米利加を、西大陸の一ツ北大洲なり、○北
亞米利加の北部よ、住居する人種を、何で呼ぶ
や、△インヂアン、イスコイモツクスなり、○此
人種を、如何して、生活するや、△澳獵よ、依て生
活するなり、○北亞米利加の北部の、氣候を、加

何ふるや、△甚寒し、○北亞米利加の何れの部
分が、熱之處るや、△メキシコ中央亞米利加、

第四十二回

○南亞米利加の界を、如何ふるや、△北を、カル
リフベン海、東ハ、大西洋、南を、ゲルラン海峡、
西を、太平洋なり、○南亞米利加の國々を、コロ
ンビア、ベネシエラ、ゴイアナ、ブラジエ
ル、ウルガイ、ラブラタ、パタゴニア、チ

南亞米利加洲



リ、ボリビア、ペエリウ、イキエアドル、
 バラガイ、○何と云ふ國が最大なるや、○何と
 云ふ國が最小なるや、△ウルガイ、○北部、何
 と云ふ國が何なるや、○尤南部、何と云ふ國が
 何なるや、○太平洋の界したる國々を、何と云ふ
 や、△コロンビア、△イキエアドル、△ペエリウ、
 △ボリビア、△チリ、△パタゴニア、○内部、何
 と云ふ國が、何りや、△バラガイ、○エロンビア

の都府を、何と云ふや△ボゴタ○コロンビア
を、何れの部分よりや

第四十二回

○コロンビアの東よ、何と云ふ國よりや、○
ベネジエラの都府を何と云ふや△カラカス、
○ベネジエラと、ユイアナの南よ、何れ國を、何
と云ふや○ブラジユルの都府を、何と云ふや
△リチジヤネーロ、○ブラジユルの東よ、何れ

大洋を、何と云ふや○チリの東よ、何れ國を、何
と云ふや○ラブラタの都府を、何と云ふや△
ビウノスエリース、○チリの西よ、何れ大洋を、
何と云ふや○チリの都府を、何と云ふや△サ
ンチアゴウ○チリとラブラタの北よ、何れ國を、
何と云ふや○ボリビアの都府を、何と云ふや
△スウクル、○ボリビアの西よ、何れ國を、何と
云ふや△ペエリウ○ペエリウの都府を、何と

云ふや、△レイマ ○ヘエリウの東よある二國
え、何と云ふや、○ペエリウ北北よある國を、何
と云ふや、○イキエアドルの都府を、何と云ふ
や、△クワイト、○イキエアドルの北よある國
を、何と云ふや、
第四十三回
○パタゴニアの南よある嶋を、何と云ふや、△
テルラデルフエゴ ○南亜米利加と北亜米

加を、陸ぶ之地、峽を、何と云ふや、○南亜米利加
北南よある岬を、何と云ふや、△角の岬、○ブラ
ジユル乃、東部よある山を、何と云ふや、△ブラ
シユル山、○南亜米利加の西部よある山を、何
と云ふや、△アンデス山、○南亜米利加の東よ
ある大洋を、何と云ふや、○西よある大洋を、何
と云ふや、○北よある海を、何と云ふや、△カル
リブベア海、○パタゴニアとテルラデルフ

エゴトの間よめる海峡を、何と云ふや、△マゲ
 ルラン海峡、○ペエリウよめる大河を、何と云
 ふや、△アマゾン河、○アマゾン河を、何れの方
 小流るや、△東方、○何と云ふ、大洋小流れ入る
 や、△大西洋、○ボリビアよめる大河を、何と云
 ふや、△マデリア河、○何と云ふ川よ、流を入る
 や、△アマゾン河、○アマゾン川の東、ブラシエ
 ルよめる川を、何と云ふや、△トカシチイン川

○極地北方よ、流る、△北の方、○ブラシエ
 ル山より、流れ出る川を、何と云ふや、△パラナ
 川、○其川下を、何と云ふや、△リチデラブラタ
 川、○パラナ川を、およと云ふ二國の間よ、流る
 るや、△パラガワネ、△ラブラタ、

第四十四回

○南亞米利加の第一の河を、何と云ふや、△ア
 マゾン河、○第一は繁昌ある都府を、何と云ふ

地理問答卷之一
也、△リチヂヤネトロ、○リチヂヤネトロを、何
と云ふ國の都府あり也、○南亞米利加の何と
云ふ國よ、アンデス山が有る也、△ベネジエラ
ヨロンピア、イキエアドル、ベエリウ、ボリビア
ラブラタ、千り、パタゴニア、○南亞米利加を、何
で有る也、△南亞米利加を、西大陸のヤツの大
洲あり、○南亞米利加の名産を、何で有る也、△
砂糖の本、ゴシビト、橙、椰子、藍、抹紙、膠、麥、○南亞

米利加の氣候を如何ある也、△北と中部を甚
熱之、南部を甚寒し、○金と金剛石を、出せ名高
き、礦山の有る國を、何と云ふ也、△ブラシエル
○金銀を、出せ名高き、礦山を、有る國を、何と云
ふ也、△ペエリウ

小學地理問答

大尾

明治七年五月御免許
同 七月發賣

大阪師範學校在勤

著述人

備後

井出猪之助

大阪心齋橋通本町

書肆

梶田喜藏

弘通

東京

北畠茂兵衛

稻田佐兵衛

山中市兵衛

吉川半七

東生龜治郎

佐々木惣四郎

小林庄兵衛

松村九兵衛

梶田喜藏

村上真助

書肆

京都

大阪

